

第6回  
企画展



光圀・斉昭・龍馬・西郷どん・そして明治維新

# 水戸と明治維新の先人たち



第9代水戸藩主・徳川斉昭  
肖像画(林東宏 画)



新論



大日本史

会期 平成30年 10月20日(土) ▶ 11月27日(火)

開館時間 9:00~17:00(入館は16:45まで 毎週水曜日休館)

[入館料] 一般 700円(500円) 大学生 600円(500円)  
中高生 300円(250円) 小学生 150円(100円)

※( )内は20名以上の団体料金  
※ガルパンファン、友好都市協定自治体住民の入館料は、上記団体料金を適用します。  
※満75歳以上の方及び身体障害者手帳、療育手帳等ご持参の方は無料

[主催] 大洗町幕末と明治の博物館  
[後援] アクアワールド茨城県大洗水族館、一般社団法人大洗観光協会、  
株式会社茨城新聞社、株式会社東京かねふくめんたいパーク大洗

[講演会] 平成30年11月11日(日) 13:30~15:00 会場:大洗町中央公民館研修室  
(大洗文化センター内)

[講師] 笹目礼子氏(茨城県立歴史館副参事兼歴史資料課長)  
「激動の幕末・明治を生きた女性たち」

[聴講] 無料(住所・氏名・人数・連絡先を電話又はFAXにて当館までお申し込みください。)

定員100名(先着順)

[展示解説会] 10月27日(土)・11月4日(日) 各日14:00~

講演会参加者には  
博物館  
招待券(期限付き)を  
プレゼント!







# 水戸と明治維新の先人たち

～光圀・斉昭・龍馬・西郷どん・そして明治維新～

会期 平成30年10月20日(土) ▶ 11月27日(火)

平成30(2018)年は明治改元から150年という節目の年に当たります。

水戸は明治維新の原動力ともなる思想が生まれた地であり、藩の枠を超えて多くの人々に影響を与えました。第2代水戸藩主徳川光圀の時代に始められた大日本史編さん事業により育まれた水戸の学問は、幕末から明治にかけての混迷する時代に多くの人々から注目されるようになりました。

幕末の水戸藩には、会沢正志斎や藤田東湖など多くの優秀な人材がおり、松下村塾の吉田松陰や明治維新の立役者として有名な西郷隆盛などにも影響を与えました。

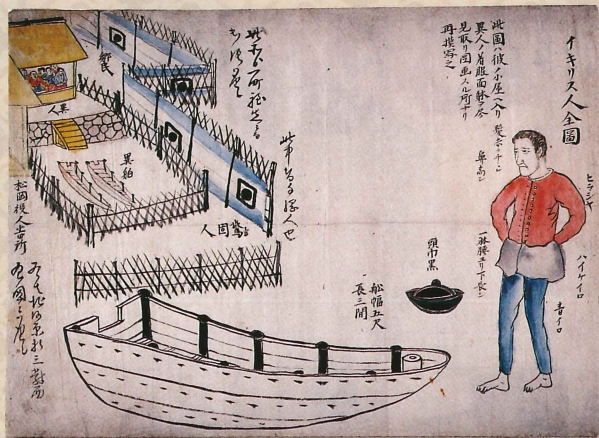
本展では、光圀の大日本史編さん事業から水戸学が注目を集めるようになる幕末から明治期の水戸の志士や学者たちの業績や著作物、事件を紹介するとともに、水戸学の影響を受けた明治維新の立役者となった人物たちを紹介します。



徳川光圀 肖像画(林東宏 画)



大楠公湊川の碑文(拓本)



文政七年大津浜上陸イギリス人之図(茨城県立歴史館蔵)



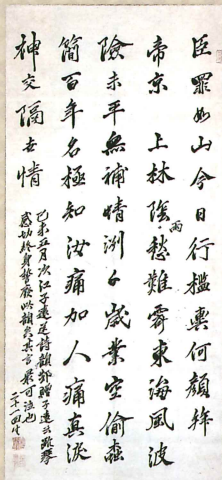
錦絵 愛宕山集合之図



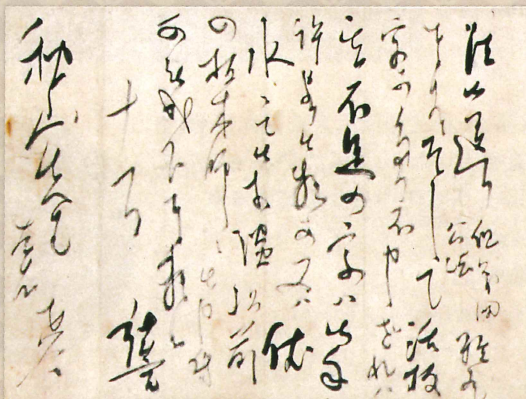
高橋多一郎と藤田東湖 肖像  
(公文菊僊 多摩市教育委員会蔵)



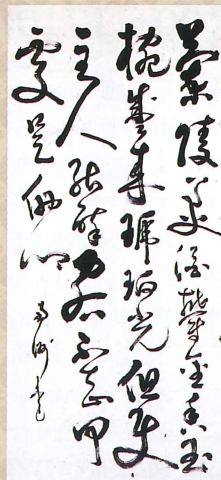
錦絵 耕雲斎筑波山籠(水戸市立博物館蔵)



吉田松陰 書



坂本龍馬 書状(秋山先生宛)



西郷隆盛 書